

住友商事グローバルリサーチ(株) 必要不可欠な情報分析エンジンとしてFTを活用

professional.ft.com



課題

住友商事グローバルリサーチは、住友商事グループの社内シンクタンクだ。グループの既存事業と新しい事業構想の成功を担保するために、適切な情報が適切な形で住友商事の社内チームに流れるようにする必要があった。

解決策

東京の国際部に所属するシニアアナリストのアントン・ゴロシニコフ氏は、新たな商機を評価し、潜在的なリスクを見極めるためにFTを日々利用している。極めて重要な洞察がFTから収集され、全社的に共有されている。

効果

FTのニュース、洞察、分析は、社内のチームが新たな商機を特定することに役立ち、経営上層部やほかのスタッフが常に情報に精通している状態を確保する。意思決定の質も向上し、グループの競争優位性が高まっている。

“

私の1日はFTとともに始まる。通勤途中に読めるよう、家を出る前にeペーパーをダウンロードしている。私にとっては、FTの最大の差別化要因は、国際問題がほかの市場にどんな影響を及ぼすかを理解する助けになることだ。

アントン・ゴロシニコフ氏
ロシアアナリスト、住友商事グローバルリサーチ

最新の思考を糧に飛躍する巨大商社

住友商事グループは世界最大の総合商社の一角を占め、社内に独自のシンクタンク、住友商事グローバルリサーチ（通称SCGR）を抱えている。2000年代初頭に設立されたSCGRは、深い洞察や着想、戦略を提供して会社全体を支援する責務を負っている。SCGRの須之部潔社長が言うように、この社内シンクタンクは「情報の流れを増やす触媒」でなければならないのだ。

社内エコシステムを強化する

住友商事グループ内のチームと個人は、新たなビジネスチャンス特定・追求するため、あるいは現行事業のリスクを見極めるために、互いに協力し合わなければならない。これほど大きな企業では、簡単な仕事ではない。ナレッジマネジメントは会社のエコシステム（生態系）に不可欠な要素と見なされており、SCGRは絶えず、適切なニュースと考え方を関係する社内ステークホルダーに届ける新たな方法を模索している。

これを念頭に置き、住友商事グループとして、多様なプロジェクトチームが最新のニュース、洞察、分析を入手し、重要な市場リスクと商機についてタイムリーに通知されるようにする方法が求められていた。

インテリジェンスの伝道師

東京の国際部に所属するシニアアナリストのアントン・ゴロシニコフ氏は、SCGRでの日常業務と高度な戦略的業務の双方でFTを利用してきた。ロシア語を母国語とする同氏は、ロシアと欧州に駐在するFT特派員をフォローすることで、ロシアおよび旧ソ連圏における市場動向を追跡している。FTを読み始めたのは6年前。以来、職業生活に欠かせない一部となっている。ゴロシニコフ氏の典型的な1日は、ロシアの地元紙とリスク専門媒体とともに、ダウンロードしたFTのeペーパーを読むことから始まるという。

ゴロシニコフ氏によれば、FTは計り知れないほど貴重だ。というのは、さまざまなニュースと出来事が持つ意味を理解する助けになり、今日の“スナップショット”だけでなく明日の“ビッグピクチャー”も、即座に、はっきりと見極めることができるからだ。この洞察は決定的に重要で、おかげで厳格な洞察を全社と共有し、戦略的な提言を提供できている。



“

私が極めて有用だと思う機能がいくつかある。住友商事の経営幹部のためのブリーフィングや報告書を計画・準備するために、FTの経済カレンダーを頼りにしている。また、強力なストーリーを描き、インパクトを与えるため、社内説明では日常的にFTのインフォグラフィクスを活用している。

アントン・ゴロシニコフ氏
ロシアアナリスト、住友商事グローバルリサーチ

信頼される洞察でグループ全体を強化

ゴロシニコフ氏はFTのコンテンツとサービスの支持者になった。住友商事グループのチームと個人が市場活動や新たな商機、潜在的なリスクを認識できるようにするために、一貫してFTを活用している。

SCGRのほかのチームとともに、ゴロシニコフ氏は以下の4つの専門分野にフォーカスしている：

■ 国際的な分析

■ 経済的な分析

■ 市場分析

■ 事業戦略分析

ゴロシニコフ氏は定期的に全社の部署に向けたレポートを作成しており、最新のFTインテリジェンスを利用し、大小さまざまなブリーフィングや国・産業のリスク調査を提供している。

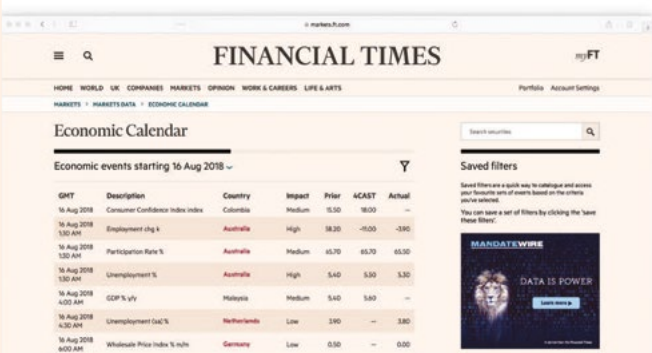
特に、ロシアおよび旧ソ連圏諸国の差し迫ったトピックスについては、経営上層部と事業部門のために日々のブリーフィングや報告書を準備する。個々のケースで必ず、ニュースがビジネスにとって意味することを強調し、同僚の時間を節約し、同僚たちが確実に情報に精通しているようにする。1日単位あるいは1週間単位で最も質の高い情報を全社と共有できているのは、FTが分析と実用的な洞察に重点を置いているためだとゴロシニコフ氏は言う。

同氏は、出張から最大限の成果を引き出すためにもFTを活用し、地域の最新動向を読み込み、現地の特派員と交流している。FTのイノベーションからも恩恵を得ており、ブリーフィングを用意するために経済カレンダーを利用し、移動中にFT記事の音声バージョンを聴いている。また、社内ブリーフィングにFTのインフォグラフィクスを組み込んでいる。明確で説得力のあるストーリーを語る助けになり、聞き手の関与度と記憶が深まるのだという。

ゴロシニコフ氏が特に意識的にフォローしているジャーナリストが数人いる。ライオネル・バーバー（編集長の選ぶ記事のエディターズ・ピック）、ジョン・オーサーズ（市場ニュース）、ジリアン・テット（経済、金融、政治、社会問題）、ニック・バトラー（ロンドンのエネルギー・企業ニュース）、レオ・ルイス（日本の市場考察）などだ。同氏は最新

の文化情報を得るためにFTウィークエンド版も読み、FTの選ぶ「ベスト・ビジネス書」に基づいて自分の読書リストを作成している。

ゴロシニコフ氏は、自身のFTコンテンツ利用が住友商事に与えるインパクトについて定期的に前向きなフィードバックを得ていると話している。グループ全社のステークホルダーから、FTの追加情報や具体的な情報を求めるリクエストを頻繁に受ける。また、同氏が住友商事グループの社内ウェブサイトに掲載しているレポートやブリーフィングについて、「いいね」の数やページビュー、ダウンロード数を追跡している。



GMT	Description	Country	Impact	Prior	ACAST	Actual
16 Aug 2018 13:00 AM	Consumer Confidence Index index	Colombia	Medium	95.50	96.00	—
16 Aug 2018 13:00 AM	Employment chg %	Australia	High	38.20	-0.00	-0.90
16 Aug 2018 13:00 AM	Participation Rate %	Australia	Medium	65.70	65.70	65.50
16 Aug 2018 13:00 AM	Unemployment %	Australia	High	5.40	5.50	5.30
16 Aug 2018 4:02 PM	GDP % y/y	Malaysia	Medium	5.40	5.40	—
16 Aug 2018 4:30 AM	Unemployment rate %	Netherlands	Low	3.90	—	3.80
16 Aug 2018 6:00 AM	Wholesale Price Index % m/m	Germany	Low	0.30	—	0.00

視覚に訴えるビジュアルデータで積極関与を促す

FT導入の推進に邁進するゴロシニコフ氏は現在、組織内のステークホルダーを取り込むために、FTのチャートとインフォグラフィクスを活用する方法を模索している。このようなリソースは、チームが確かな情報に基づく決断を素早く下すことに役立つ可能性を秘めている。



